



2023年2月8日

各位

会社名 株式会社 ホープ
代表者名 代表取締役社長兼CEO 時津孝康
(コード番号: 6195 東証グロース・福証 Q-Board)
問合せ先 取締役 CFO 大島研介
(TEL. 092-716-1404)

臨時株主総会開催並びに資本金の額の減少及び社外取締役候補者の選任に関するお知らせ

当社は、2023年1月12日付「臨時株主総会招集のための基準日設定に関するお知らせ」において、2023年3月上～中旬に開催予定の臨時株主総会において議決権を行使することができる株主を確定させるため、2023年1月30日(月曜日)を基準日として定める旨をお知らせいたしました。本日開催の取締役会において、臨時株主総会の開催、並びに同臨時株主総会に、資本金の額の減少に関する議案及び社外取締役1名の選任に関する議案を付議することを決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

I 臨時株主総会開催について

1. 開催日時

2023年3月10日(金曜日) 午前10時

2. 開催場所

福岡県福岡市中央区天神二丁目3番36号
ibb fukuoka ビル 6階

3. 目的事項

決議事項	第1号議案	資本金の額の減少の件
	第2号議案	取締役1名選任の件

II 資本金の額の減少について

1. 資本金の額の減少の目的

適切な税制への適用を通じて財務内容の健全化を図るため、会社法第447条第1項の規定に基づき、資本金の額を減少し、その他資本剰余金に振り替えるものであります。

なお、本件は貸借対照表の純資産の部における勘定科目間の振替処理であり、当社の純資産額に変更はございません。また、発行済株式総数の変更は行いませんので、株主の皆様のご所有株式数や1株当たり純資産額に影響を与えることはございません。

2. 資本金の額の減少の要領

(1) 減少する資本金の額

2023年2月7日現在の資本金の額 651,294,925 円のうち、641,294,925 円を減少し、10,000,000 円といたします。なお、当社が発行している新株予約権が効力発生日までに行使された場合、資本金の額及び減少後の資本金の額が変動いたします。

(2) 資本金の額の減少の方法

払戻を行わない無償減資とし、発行済株式総数の変更は行わず、上記資本金の減少額 641,294,925 円をその他資本剰余金に振り替えます。

3. 日程

(1) 取締役会決議	2023年2月8日
(2) 債権者異議申述公告	2023年2月16日(予定)

- (3) 臨時株主総会決議 2023年3月10日(予定)
- (4) 債権者異議申述最終期日 2023年3月16日(予定)
- (5) 効力発生日 2023年3月31日(予定)

4. 今後の見通し

本資本金の額の減少は、純資産の部における勘定科目間の振替処理であり、純資産の変動はなく、当社の業績に与える影響は軽微でございます。なお、本資本金の額の減少は、前記Iの臨時株主総会において承認可決されることを条件としております。

III 社外取締役候補者の選任について

1. 新任社外取締役候補者の氏名及び略歴

氏名 (生年月日)	略歴
ふくどめ ひろし 福留 大士 (1976年3月25日生)	1998年4月 アンダーセンコンサルティング(株) (現アクセンチュア(株)) 入社
	2002年8月 福留経営研究所設立 代表就任
	2003年4月 (株)チェンジ設立 代表取締役COO
	2015年12月 (株)チェンジ 代表取締役兼執行役員社長 (現任)
	2018年12月 (株)トラストバンク 取締役 (現任)
	2018年12月 八面六臂(株) 社外取締役
	2019年9月 (株)ROXX 社外取締役 (現任)
	2020年3月 (株)Orb 取締役 (現任)
	2021年4月 (株)デジタルグロースアカデミア 取締役 (現任)
	2021年7月 (株)ポート 経営アドバイザー (現任)
	2022年2月 (株)コミクス 社外取締役 (現任)
	2022年3月 SBI 地方創生サービシーズ(株) 代表取締役社長 (現任)
	2022年4月 (株)ガバメイツ 取締役 (現任)
	2022年10月 (株)DFA Robotics 取締役 (現任)

※福留大士氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役候補者です。

2. 選任の理由

当社は、2023年3月末で債務超過解消を実現し、上場維持を果たす見込みです。今後、改めて事業成長と企業理念の実現を目指すにあたっては、より盤石な経営基盤を構築することが必要であると考えております。

福留大士氏は、東証プライム市場の上場会社株式会社チェンジの経営者であり、他にも多数の企業経営に関与された経験や実績をお持ちです。この豊富な経営経験・実績を活かし、今後当社にとって新たな視点から事業の新規創出・事業拡大・リスク把握等、様々な経営判断において尽力いただけるものと考えております。これにより、当社の経営意思決定プロセスにおけるガバナンスの強化など、経営基盤の強化を図り、ひいては企業価値の向上へ貢献いただけるものと考えております。

なお、本社外取締役候補者の選任は、2022年12月23日付で株式会社チェンジとの間で締結した資本業務提携契約における「株式会社チェンジ及びその子会社が保有する当社の株式等に係る完全希釈化ベース議決権割合が15%を下回らない限り、株式会社チェンジが当社の取締役候補者1名を指名する権利を有する」旨の合意に基づき選任を予定するものであります。

以上